

# 試し印刷をして確認してから大量印刷する

## 【試し刷り印刷】

試し印刷をして確認してから大量印刷する

印刷開始直後に、指定した部数の印刷を開始せず先に1部のみを印刷し、内容を確認してから残り部数の印刷、または取り消しをプリンターで操作することができます。

### ⊗ 注意

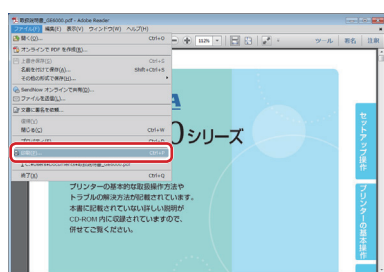
- この機能は、オプションの拡張SSD装着時のみ使用できます。

### 🔑 ポイント

- プリンタードライバーのインストール後に、「環境設定」タブの「装置構成」で拡張SSDを設定しておく必要があります。

## 印刷する

プリンターの機種により表示される画面が異なりますが、基本的な操作は同じです。



60\_0050

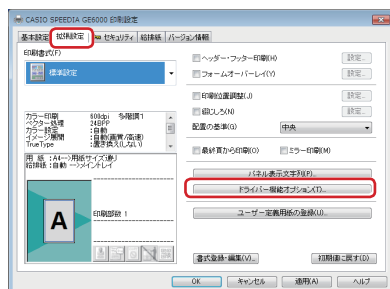
1. 次の手順で、プリンタードライバーのプロパティ画面を表示します。

- (1) 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。
- (2) 「プリンター」から印刷する機種名を選択します。
- (3) 「プロパティ」ボタンをクリックします。

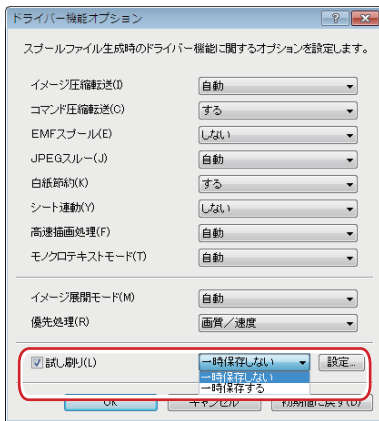
2. 次の手順で、試し刷り印刷を設定します。

### GE6000 シリーズの場合

- (1) 「拡張設定」タブをクリックし、「ドライバー機能オプション」ボタンをクリックします。



60\_0065



60\_0066

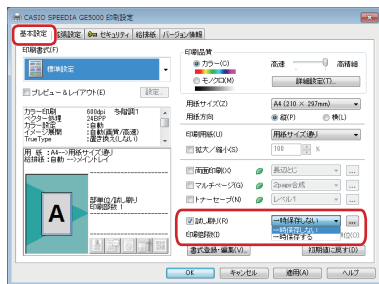
(2) 「試し刷り」にチェックマークを付け「一時保存する」または「一時保存しない」を選択します。

• 一時保存する

すぐに印刷されず、印刷データは本体の拡張 SSD に保存されます。本体の操作パネルのボタンを押してユーザーを選択し、**Ⓞ** (決定) ボタンを押すと、1 部目の印刷が開始され、その後印刷が中断します。本体の操作パネルから印刷開始を指示すると、残りの部数の印刷が再開されます。

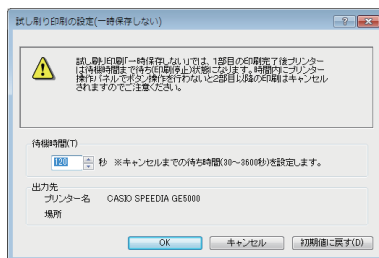
• 一時保存しない

1 部目の印刷が終了すると、印刷が中断します。本体の操作パネルから印刷開始を指示すると、残りの部数の印刷が再開されます。



GE5500 / GE5000 シリーズの場合

(1) 「印刷設定」タブ画面で「試し刷り」にチェックマークを付け、「一時保存する」または「一時保存しない」を選択します。



60\_0065

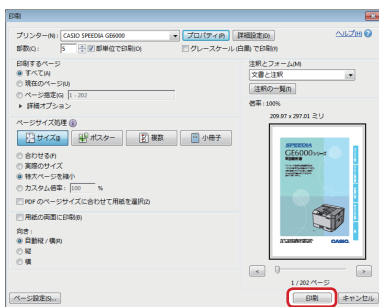
3. 「設定」または **...** ボタンをクリックすると「試し刷り印刷の設定」ダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスで、残り部数の印刷待ち時間を設定できます。

出荷時デフォルトでは、1 部目の印刷後 120 秒以内に **Ⓞ** (決定) ボタンを操作しないと、残り部数の印刷データが削除されるように設定されています。



60\_0098

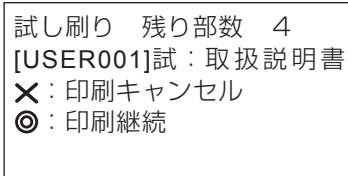
4. 「基本設定」タブ画面で印刷部数を設定し、「OK」ボタンをクリックします。



60\_1001

5. 「印刷」ボタンをクリックします。印刷が開始されます。

## 6. 次の手順で、プリンターの操作パネルを操作します。



OP\_090

### 「一時保存しない」を選択した場合

1部目の印刷が終了すると、本体の表示パネルにイラストのようなメッセージが表示されます。残りの部数を印刷するときは、◎（決定）ボタンを押します。



OP\_154

### 「一時保存する」を選択した場合

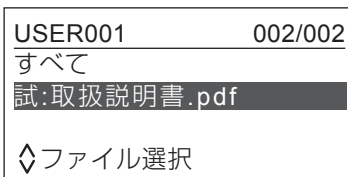
(1) 表示パネルにイラストのようなメッセージが表示され、印刷データは拡張SSDに保存されます。

(2) 保存後、表示パネルは通常表示になり「ジョブ選択」が表示されます。➤ボタンを押してリストを表示させます。



OP\_150

(3) ▼▲ボタンでファイルを選択し、◎（決定）ボタンを押します。



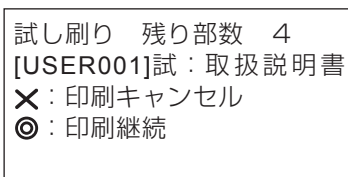
OP\_153

(4) 再度 ◎（決定）ボタンを押すと1部目の印刷が開始されます。

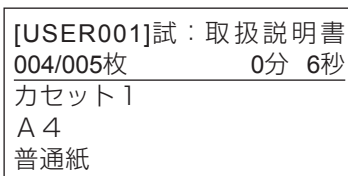


OP\_151

(5) 1部目を印刷後、表示パネルにイラストのようなメッセージが表示されます。残りの部数を印刷するときは、◎（決定）ボタンを押します。



OP\_090



OP\_155